

2022 年度 武藤ゼミ紹介

- 担当者:武藤 彩加
- 専門分野:現代日本語学(認知意味論)・日本語教育
- 対象領域:専攻分野は現代日本語学と日本語教育学ですが、広く「ことばと文化」に関連するトピックに興味や関心を持って研究する人も歓迎します。
- 演習・ゼミの内容:
 - 演習 A では、現代日本語学・日本語教育学、あるいはことばと文化に関する基本的な文献を読みます。ゼミ生が各章を分担して、レジュメやパワーポイント等を作成して発表しディスカッションも行います。
 - 演習 B では、それぞれが興味を持つテーマの文献(論文や著書)の内容について、他のゼミ生に発表をし、討論をしながら自身の興味や関心を絞っていきます。
 - 卒業研究では、演習 A・B であつかった著書や論文、あるいはそれに関連する資料の中などから、最終テーマを決定し取り組んでいきます。卒業論文としてふさわしい研究課題を可能であれば 3 年生のうちに定め、テーマに沿った文献調査をおこなったあと、データを収集し分析します。そして最後に、分析結果等を卒業論文としてまとめます。
- これまでに指導した卒業論文の研究テーマ(一部)
 - 格助詞で終わる広告キャッチコピーの表現効果
 - 化粧品のカラーネーミングー日本文化とことばとの関わりについて
 - 自己の姓名に関する意識調査ー犬山市の高校生を対象としたアンケート調査の結果に基づく考察
 - お菓子のネーミングに関する調査
 - カタカナ語とその類義語の使い分けに関する考察
 - SNS 上で使用される若者言葉の用法
 - 新語・流行語の経年変化ー大学生を対象としたアンケート結果に基づく考察
 - 若者言葉における程度表現ー「超」、「めっちゃ」、「鬼」、「やばい」を中心に
 - 世代差からみる「やばい」の使用実態
 - 「バイト敬語」使用に関する考察ー接客業経験者を対象としたアンケート調査の結果から
- 注:今年度の面談は、基本的に zoom で行います。あらかじめメールにて予約をしてください(①学籍番号、②氏名、③いま興味がある研究テーマ(2つ)、④面談希望日時(第1希望から第3希望まで)を明記)。基本的に次の時間は対応可能です。
 - 月曜:9:00~18:00、水曜:15:20~16:50(会議のない日のみ)、金曜:9:00~18:00
- メールアドレス:ayaka@isc.chubu.ac.jp